

令和8年度第1回 朝来市子ども・子育て会議 会議録

○ 開催日時 令和8年5月18日（月）19時00分～21時00分

○ 開催場所 朝来市保健センター

○ 出席者の氏名

		出席者	欠席者
委 員		伊 藤 明 子	小 西 浩 司
		岡 田 絵 美	砂 田 沙 紀
		大 石 哲 也	中 島 英 樹
		尾 花 優 一	
		上 村 梨 湖	
		川 見 晶 子	
		小 林 あゆみ	
		小 林 俊 光	
		田 村 太	
		西 垣 佳 生	
		能 見 洋 成	
事 務 局	こどもみらい部	部 長 細 井 香	
	子育て支援課	課 長 小 山 幸 世	
		副課長 馬 袋 真 紀	
		課長補佐 衣 川 三香子	
		課長補佐 坂 本 美 里	
		主 任 宮 田 夏 喜	
	こども園課	課 長 荒 川 吉 郎	
		副課長 上 垣 麻衣子	

○ 傍聴者 0人

○ 会議

1 開会

定刻になりましたので、第1回朝来市子ども・子育て会議を開催します。

2 委嘱状の交付

こどもみらい部長から委員へ交付。

令和8年5月18日から委嘱するその他委員は、机上配布にて委嘱状の交付に代える。

3 あいさつ

会長

本日は令和8年度第1回朝来市子ども・子育て会議にお集まりいただき、誠にありがとうございます。みなさまには週明け月曜日の19時という大変お忙しい時間にこのようにお集まりいただき、大変ありがたく存じます。5月の半ばにもかかわらず、本日、豊岡市では35度という予報も出ており、保育園の職員会で熱中症に気をつけるよう周知を行ったところです。みなさまもどうぞお気をつけください。

私事で恐縮ですが、先月長男が生まれ、こどもと過ごしていると色々な表情に癒されるとともに、こどもの将来を思い、朝来市がこどもにとって過ごしやすいまちであってほしいとこれまで以上に願うようになりました。

朝来市では令和7年12月に「こどもまんなか宣言」をしています。こどもまんなか社会実現に向け、みなさまから忌憚のない御意見をいただき、朝来市がこどもたちにとって過ごしやすいまちになるよう願っています。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

4 審議事項

(1) 朝来市こども計画策定スケジュールについて（共有）

事務局 資料2～3を用いて、こども計画策定スケジュールについて説明。

- 令和8年度の子ども・子育て会議は5回開催予定。
- こども計画を策定するにあたり、こども・若者の意見を反映していくことが重要であることから、「こどもあさご未来会議」を自由参加方式と学校開催方式で開催するほか、人口政策等に関係するジェンダーや働き方等については、「あさご未来会議」を開催し市民との対話の場を設ける予定。
- パブリックコメント実施期間中においても対話形式で意見を提出することができるパブリックコメントミーティングを開催する予定。

(2)「こどもまんなか社会」の実現に向けた朝来市の現状と課題について（共有）

事務局 資料4～7を用いて、朝来市の現状と課題について説明。

- 令和7年度に実施したこども・若者意識調査や対話の結果に基づいて、資料7に現状と課題を整理。
- 今回策定する部分と第3期子ども・子育て支援事業計画とあわせて、「朝来市こども計画」とするため、第3期子ども・子育て支援事業計画と重複する部分については、資料7の現状と課題から省いて整理。
- こどもの居場所や体験については、第3期子ども・子育て支援事業計画にも記載されているが、子育て支援の視点の要素が大きい状況である。こども計画では、こどもを主体として捉えるが重要なことから、資料7で整理。
- 仕事と子育ての両立の推進についても、第3期子ども・子育て支援事業計画で記載されているが、少子化対策の観点から仕事と子育ての両立も含めて総合的に捉えていくことが必要であることから、資料7で整理。

(3) こども計画の理念・骨子について（グループ対話）

事務局 対話の目的、流れ等について説明。

- 朝来市の最上位計画の将来像は、「人と人がつながり幸せが循環するまち」であり、この将来像に向かって、朝来市こども計画も寄与していかなければならない。また、こども大綱を勘案して策定していかなければならないなかで、国こども大綱が目指す、全てのこども・若者が幸せな生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指すことを踏まえ、「朝来市でこどもの幸せの循環を考えるために大事にしたいこと」をテーマに対話を行う。
- 対話をとおして、こども計画の理念として大切な考え方のキーワードが見えてくれば良いと考えている。
- 対話では、子育て視点ではなく、こども・若者自身がどうやったら幸せなのかの視点で対話を進めてもらいたい。

グループ対話

3グループに分かれてグループ対話。

各グループから対話の内容について発表。

対話の内容は、別紙の通り。

会長コメント

みなさま、グループ対話お疲れ様でございました。私もグループ対話に参加させていただきましたが、活発な意見が交わされ、まだまだ意見が尽きな

い状況ですが、対話の中では共通のキーワードがなんとなく見えてきたように思います。今回の対話の内容をもとに整理し、素晴らしい理念・骨子になれば嬉しく思います。

5 その他

- 後日、会議録の確認を依頼する。
- 次回の会議は、7月中旬から下旬を予定している。

6 閉会

こどもみらい部長

みなさまお疲れ様でございました。本日は限られた時間の中ではございましたが、グループ対話では活発に御意見を賜り、ありがとうございました。

こども計画の策定につきましては、いろいろな御意見をいただきながら進めてまいりたいと思います。

本年度は5回の会議を予定しております。11月には素案を完成したいと考えており、タイトなスケジュールになりますが、こども・若者を中心に意見を聴き、それらの意見を反映したこども計画を策定できればと思います。

それでは、これもちまして閉会の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。